

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほのぼの作成日: 令和 2 年 1 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の参加者が固定化し、会議の内容が報告を中心とした画一傾向にあるので、新しい参加者を募り会議の内容や議題、取り組みを検討し、ホームの運営や業務改善に取り組んでいく。	地域で活動している有識者、知見者に参加を要請し、意見や要望、地域の問題を話し合い、解決に向けて取り組み、ホームの繁栄だけではなく、地域貢献にも取り組んでいく。	12ヶ月
2	42	食事を楽しむことのできる支援	法人厨房の配食を利用しているが、厨房と連携を取って、利用者が喜んで食べられるような提供を目指していく。	職員による検食を真剣に行い、検食簿に記録して、その日、その日の料理をチェックし、常に法人厨房に意見や要望を提案し、利用者がおいしい食事を楽しく食べられる環境作りを目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。